

令和4年度 指定管理者 実績評価シート

No.	8		
施設名	清見里人学校	担当課	農務課
		地域名	清見地域
指定管理者	小鳥振興協会		
		内線	2223

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町夏厩926番地1				
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に親しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する。				
施設の概要	木造2階建 延床面積789.78㎡				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期
地域力の向上に向けた活動を行うための拠点として、地域等から譲渡希望があった場合は、譲渡する。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.3人 非常勤 役員1.8人、パート・賃金0.3人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数 (人)	5,089	140	554	1,439
前年度増減比 (%)		△97.2%	295.7%	159.7%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用後に手渡しでの依頼	件数	9 件			
	その他の手法							
	意見交換会	(一社)ひだ清見観光協会、清見町まちづくり協議会						
アンケート結果 (%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	宿泊料金	88.9					11.1	100
②	施設の使いやすさ、サービスについて	44.4	22.2	33.3				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	プログラムの素晴らしさも、閉館が惜しい施設です。			ご意見とします。			
	②							
	③							
市に対する意見	①	当該施設を活用した広域通信高等学校の開設が円滑に進むことを望む。			学校設立予定団体と指定管理者と密接に連絡に取りながら協議を進めます。			
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
バーベキュー、自然体験、ものづくり体験	多くの施設利用者が自主事業メニューを楽しみにしており、施設に欠かせない事業となっている。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
宿泊者2,000人 日帰り利用者1,000人	宿泊者677人 日帰り利用者281人

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
避難訓練	スタッフ 1回
接遇研修	スタッフ 1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
施設移譲の円滑化を地域住民と一体になって推進する。	自然体験、食育活動を通して地域の魅力を伝えている。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)						
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	主な内容	
収入	使用料	3,867	128	814	1,475	施設利用料
	指定管理料	163	2,359	1,994	1,490	指定管理料の増額
	その他					
収入合計		4,030	2,487	2,808	2,965	
支出	人件費	1,625	1,180	1,200	1,185	スタッフ賃金等
	事務費	127	116	168	115	通信運搬費等
	管理費	2,244	1,190	1,397	1,665	光熱水費等
	事業費	20				
	公租公課	28		17	129	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		4,044	2,486	2,782	3,094	
指定管理業務収支		△ 14	1	26	△ 129	
自主事業収支		533	22	47	144	
全体収支		519	23	73	15	
[法人税]		107	13	118	9	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	老朽化施設ではあるが、整理整頓が行き届いており快適な室内環境が保たれている。避難訓練の実施など、利用者の安全対策の向上を図り、適切な管理体制が構築されている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	コロナ禍の影響で利用者が減少するなかで、繰り返し利用している団体等との連絡を密にしなが、誘客活動を進めた。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	地域団体との連携やリピーターとの信頼関係の形成を基本に、顧客のつなぎ留めに努めている。整理整頓や清掃が行き届いており、使用ルールの徹底により利用者のモラルのある利用につながっている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	経費削減に努めたが、最低限必要な恒常的経費もあり、これ以上の経費縮減は難しい状況である。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	コロナ禍による利用者が引き続き低迷するなか、リピーターとの連絡を密にして信頼関係を構築しながら経費縮減を図りつつ、適正な維持管理に努めている。

令和4年度 指定管理者 実績評価シート

No.	65		
施設名	巢野俣野外研修施設	担当課	農務課
		地域名	清見地域
指定管理者	巢野俣活性化事業共立組合		
		内線	2223

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町巢野俣1216番地1				
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に親しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する。				
施設の概要	休憩棟2棟 炊事棟1棟 案内棟1棟、キャンプサイト33区画、敷地面積9,189㎡				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期
民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡(譲渡先が無い場合は廃止)を行う。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 役員1人 非常勤 社員・職員5人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数 (組)	417	400	381	416
前年度増減比 (%)		△4.1%	△4.8%	9.2%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用後に手渡しで依頼	件数	25 件			
	その他の手法							
	意見交換会	(一社)ひだ清見観光協会、清見町まちづくり協議会						
アンケート結果 (%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	研修施設の環境について	92.0		8.0				100
②	サイトの状態について	56.0		28.0	16.0			100
③	スタッフの接客について	92.0		8.0				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	地元客が楽しめるキャンプ場として、大切にしたい施設である。			ご意見とします。			
	②	自主事業として環境資源等(SDGs)を活かした企画を固うたらどうか。			事業実施に向けて検討します。			
	③							
市に対する意見	①	施設等の老朽化に伴い、修繕及び備品の更新を順次進めてもらいたい。			施設修繕計画に沿って対応します。			
	②	コロナ禍の影響を受けるなか、地域内外の指定管理施設職員同士の意見交換の場を設けたらどうか。			開催に向けて検討します。			
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
薪等の販売、物品のレンタル	利用客のニーズに沿ったサービスを提供した。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
施設利用者数 300組(1,400人)	施設利用者数 416組(1,872人)

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
接遇研修	スタッフ・年1回
機械器具の操作研修	スタッフ・年1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
ひだ清見観光協会との連携によるホームページによるPR	ホームページからの申込が3割以上あり、誘客に結びついている。
町内会において施設の雪下ろしを実施	地域ぐるみの取組で効果を高めている

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	主な内容
収入	使用料	1,884	1,886	1,744	1,940	施設利用料
	指定管理料	799	708	708	708	
	その他	17				
収入合計		2,700	2,594	2,452	2,648	
支出	人件費	845	964	936	1,099	スタッフ賃金等
	事務費	213	117	183	172	通信運搬費等
	管理費	1,429	1,055	1,126	1,160	光熱水費等
	事業費	99	158	71	77	消耗品購入等
	公租公課					
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		2,586	2,294	2,316	2,508	
指定管理業務収支		114	300	136	140	
自主事業収支		110	71	12	160	
全体収支		224	371	148	300	
[法人税]		3	26	25	25	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	施設を適正に維持管理するとともに、地域(巢野俣自主防災組織)と協力して避難訓練を実施するなど、地域ぐるみで非常時に対応した体制を構築し、利用者の安全を第一に考えた対策を実施している。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	施設環境、スタッフの接客のアンケート評価は高く、今後も利用客の継続利用や口コミによる利用促進が期待される。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	接遇研修や機械器具講習を通して、スタッフのスキルを維持している。施設環境についても地域との協力体制を構築し、適切な環境を維持できるような管理体制を整えており、安定した維持管理を行っている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	キャンプ人気にも対応しながら、常勤は必要最低限とし、利用状況に応じてスタッフを柔軟に配置することで、人件費の削減が図られた。
	* (*)	*	
総合評価	B (70.0)	B	地域住民とともに事業を行っており、緊急時の対応を取れるよう地域ぐるみで体制を整えるなど協力関係を築いており、良好な管理状態を保持している。また、スタッフ研修等を通じて接遇の向上に努めると共に経費の削減を図り、健全な運営に向けて努力を続けている。

令和4年度 指定管理者 実績評価シート

No.	66		
施設名	すのまたふるさと学校体験学習施設	担当課	農務課
		地域名	清見地域
指定管理者	巢野俣活性化事業共立組合		
		内線	2223

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町巢野俣750番地1				
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に親しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する				
施設の概要	木造2階建 延床面積504.05㎡				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期
同様のサービスを提供している民間事業者もあるため、民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間へ譲渡(譲渡先がない場合は廃止)する。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 役員3人 非常勤 社員・職員7人、パート・賃金12人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数 (人)	1,027		22	2,493
前年度増減比 (%)		△100.0%		11231.8%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	利用後に現地で記入	件数	2 件			
	その他の手法							
	意見交換会	(一社)ひだ清見観光協会、清見町まちづくり協議会						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	運営内容に対する満足度	50.0	50.0					100
②	施設管理の満足度		50.0	50.0				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	学校等の団体誘客から、個人やグループ等少人数誘客も必要ではないか。			今後の誘客活動に参考とします。			
	②	体験プログラムメニューが魅力的なので、今後も引き続き行ってほしい。			引き続き実施します。			
	③							
市に対する意見	①	コロナ禍の影響を受けるなか、地域内外の指定管理施設職員同士の意見交換の場を設けたらどうか。			開催に向けて検討します。			
	②	高山市内小中学校に野外教育授業の二環として利用してほしい。			関係部署に情報提供します。			
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
農産加工体験(豆腐づくり、五平餅づくり、花餅づくり) 地元食材等を活用した食事及び物品の提供	自主事業を通じて、コロナ禍の影響で激減した宿泊利用者の増加を期待したい。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
宿泊利用者 100人	宿泊利用者 46人
日帰り利用者(体験) 500人	日帰り利用者(体験) 47人
日帰り利用者(食事) 1,800人	日帰り利用者(食事) 2,380人

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
接遇研修	スタッフ 年1回
避難訓練	スタッフ 年1回
機械器具の操作研修	スタッフ 年1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
公衆トイレの清掃を町内会へ委託	地域の連携によるきめ細かな清掃管理が行われている。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	主な内容
収入	使用料	612		63	311	施設利用料
	指定管理料	2,231	2,269	2,269	2,269	
	その他	174	144	109		
収入合計		3,017	2,413	2,441	2,580	
支出	人件費	676	509	513	535	スタッフ賃金等
	事務費	287	134	133	139	通信運搬費等
	管理費	1,867	1,650	1,654	1,837	光熱水費等
	事業費	175	50	81	33	消耗品購入等
	公租公課					
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		3,005	2,343	2,381	2,544	
指定管理業務収支		12	70	60	36	
自主事業収支			1	1	116	
全体収支		12	71	61	152	
[法人税]		13	12	19	17	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	市との連絡応答も迅速な対応であるうえ、施設を適正に維持管理している。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	d	コロナ禍で激減した宿泊利用者は回復しなかったが、日帰り利用者(食事)を通じての新規利用者が増加しており、今後も口コミによる利用促進が期待される。
安定した管理能力(20)	c+ (13.0)	c+	接遇研修や機械器具の操作研修を通して、スタッフのスキルを維持している。施設環境についても地域との協力体制を構築し、適切な環境を維持できるよう管理体制を整えており、安定した維持管理を行っている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	コロナ禍で宿泊利用者数が回復しない状況のなか、経費削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (65.0)	C	コロナ禍で宿泊利用者は回復しなかったが、食事の提供や豆腐、五平餅づくり等の魅力的な体験プログラムを通じて、利用者の増加を期待したい。

令和4年度 指定管理者 実績評価シート

No.	67		
施設名	高山市公設地方卸売市場	担当課	農務課
		地域名	高山地域
指定管理者	(一財)高山市施設振興公社		
		内線	2223

1 施設の概要

施設所在地	高山市問屋町6番地				
設置目的	生鮮食料品等の取引の適正化とその生産及び流通の円滑を図り、もって地域住民の生活の安定に資する				
施設の概要	敷地面積19,795㎡、市場棟5,196㎡、管理棟850㎡、冷蔵庫棟599㎡、電気棟63㎡				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	－
既存建物は老朽化が進み、耐震性も低いいため、新施設の整備をすすめる。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	無	評価区分	Ⅲ(施設管理が主である施設(上水道、市営住宅、公設卸売市場、都市・地区公園))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員5人 非常勤 パート・賃金1.7人
業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設の状況確認を行い、問題が発生した場合は、速やかに対応するなど適切に管理している。

4 管理水準の向上に関する状況

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
利用者サービスの向上に関すること	市場内の巡回強化、部外車両の進入規制、関係車両の安全運行を励行した。
衛生面及び食の安全に配慮し円滑な市場運営に努める	コロナ禍における感染防止対策と日々の清掃活動を行った。
施設の管理に対する改善提案・取り組み	
改善提案	取り組み状況
卸売業者、買受人組合等の施設修繕要望に対する早期の対応	小規模修繕の早期対応と修繕費の適正執行を図った。
施設のより良い管理を行うため、卸売業者、買受人組合との連携を密にする	卸売業者2社との月2回の合同巡回や運営会議時に意見聴取を行った。

5 利用促進・サービス向上に関する状況

モニタリング調査結果							
方法	アンケート	方法	卸売業者2社、買受人、出荷者に組織を通してアンケート依頼		件数	45 件	
	その他の手法						
	意見交換会	卸売業者2社、買受人協同組合、青果出荷組合等					
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入
①	施設、設備に対する満足度	15.6	44.4	35.6	4.4		100
②	事業、業務内容について	20.0	66.7	6.7	2.2	4.4	100
③	職員の待遇について	8.9	17.8	60.0	8.9	4.4	100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応		
指定管理者に対する意見	①	相談事については丁寧に対応してもらっている。			引き続き市職員も含め丁寧な対応に努めます。		
	②						
	③						
市に対する意見	①	老朽化に起因する苦情 新市場の開設に関する意見			実施に向け関係団体との協議調整を進めます。		
	②						
	③						

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
「塩ぶり市講演会・見学会」「野菜栽培現地見学・収穫体験会」の開催 「市場夏休み親子見学会」は中止	感染防止対策を施した上で、卸売市場の大切さ等の理解促進や食文化の伝承を図った。

6 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
防災訓練	卸売業者2社、スタッフ 1回
危険物安全協会研修	スタッフ 1回
電気保安講習会	スタッフ 1回
地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
災害時の協力体制強化のための合同訓練の実施	隣接する卸売業者センターと連携し、AED取り扱い訓練を実施した。
「塩ぶり市講演会・見学会」の開催	市場関係者の協力を得て、参加人数を減らし感染予防対策を講じて開催した。
地元青果出荷組合の協力による「野菜・果樹栽培現地見学と収穫体験」の開催	地元野菜等について新たな発見をするなど地元野菜の魅力を確認した。

7 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	主な内容	
収入	使用料					
	指定管理料	25,510	25,770	25,946	25,770	
	その他	18,255	15,016	14,290	19,738	
収入合計	43,765	40,786	40,236	45,508	卸売業者2社の光熱水費	
支出	人件費	12,255	12,558	13,168	13,374	スタッフ賃金
	事務費	3,467	3,960	4,573	3,979	共通経費他
	管理費	26,614	23,094	22,473	27,964	光熱水道費他
	事業費					
	公租公課	1,334	256	1,886	1,175	消費税
	その他					
	精算金	937	426	674	938	修繕費、除雪費
納入金						
支出合計	44,607	40,294	42,774	47,430		
指定管理業務収支	△ 842	492	△ 2,538	△ 1,922		
自主事業収支	△ 148		△ 101	△ 181		
全体収支	△ 990	492	△ 2,639	△ 2,103		
[法人税]	8	24	41	17		

8 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	法令点検を確実に実行するとともに、市場内の一斉清掃や避難訓練を市場関係者と実施するなど、協力的体制ができています。また、安全対策を図りながら、適正な管理体制が構築されています。
管理水準の向上(20)	c+ (13.0)	c+	卸売業者2社、関係機関と密接な情報交換を行い、良好な関係を維持している。場内の防犯、交通安全対策を進め、適正な環境維持を図るなど管理水準の向上に努めている。
利用促進・サービス向上(10)	c+ (6.5)	c+	老朽化した施設管理のなかで、施設利用者の協力のもとに環境を整え、創意工夫して施設を維持している。一般市民を対象とした見学会を自主的に開催しており、市場の大切さの理解促進に役立っている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	関係機関との定期的な情報交換を行い、良好な関係構築に努めている。隣接する卸売業者センターと連携した避難訓練の実施や設備の安全講習等の受講を通じて、安全対策の向上に努めている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	不要照明の消灯など施設利用者と協力して光熱水費の節約に努めている。
総合評価	C+ (67.0)	C+	施設が老朽化するなかで、節電の徹底や自己修繕などを取り入れて経費を縮減しつつ維持管理している。市場関係者からの情報収集、関係者を含めた場内清掃や周辺施設と連携した避難訓練を実施するなど、過去からの実績に基づく安定的な運営がなされている。

令和4年度 指定管理者 実績評価シート

No.	68		
施設名	高山市彦谷の里滞在型農園施設	担当課	農務課
		地域名	清見地域
指定管理者	彦谷の里管理組合		
		内線	2223

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町夏厩667番地33、674番地6、687番地1、687番地3				
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に親しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する。				
施設の概要	滞在施設付き農園32㎡11区画、滞在施設付き農園16㎡9区画、直売所1棟				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	短期
同様のサービスを提供している民間事業者もあるため、民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間へ譲渡(譲渡先が無い場合は、施設のあり方を再検討)する。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	II(収益施設(観光施設・市営駐車場))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員1人 非常勤 パート・賃金5人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数 (人)	931	865	834	1,616
前年度増減比 (%)		△7.1%	△3.6%	93.8%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	入居者からの調査		件数	15 件		
	その他の手法							
	意見交換会	清見町まちづくり協議会、(一社)ひだ清見観光協会						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設管理、運営全般に対する満足度	66.6	26.7	6.7				100
②								
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	清見町にとって移住促進につながる大切な施設である。			施設設置の意義を理解しており、民間主体への譲渡を検討しながら、引き続き施設運営の継続を図ります。			
	②	都市住民と地元との交流の場として、今後も地域振興を進めていただきたい。			施設設置の意義を理解しており、民間主体への譲渡を検討しながら、引き続き施設運営の継続を図ります。			
	③							
市に対する意見	①	民間への譲渡対象となっているが、指定管理者と円滑に協議を進めてもらいたい。			地域や関係者の意向を伺いながら協議を進めます。			
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
キャンプ場の運営	近年のキャンプブームと相まって、組合の収益向上を図りつつ、グリーンツーリズムの振興にも寄与している。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
入居目標全20棟 移住者を確保する	全棟入居を達成している 利用者の移住にはつながらなかったものの、地域への愛着は深まっている。

5 安定した管理能力に関する状況

実施内容	対象・回数など
器具操作研修	スタッフ 2回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地域の用水管理、花壇整備	入居者とともに実施
地域との交流を図るための各種体験イベントの実施	自然観察会やスノーシュー体験など入居者とともに実施

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	主な内容
収入	使用料	8,863	9,135	9,308	8,785	
	指定管理料		15	15	15	
	その他	1,203	30			
収入合計		10,066	9,180	9,323	8,800	
支出	人件費	1,860	1,356	1,920	1,849	スタッフ賃金等
	事務費	1,074	1,838	1,199	885	通信運搬費等
	管理費	5,007	4,754	4,632	4,337	光熱水道費等
	事業費	916	85	77	253	消耗品購入等
	公租公課	180	446	226	435	消費税
	その他					
	精算金					
納入金	319					
支出合計		9,356	8,479	8,054	7,759	
指定管理業務収支		710	701	1,269	1,041	
自主事業収支		905	370	1,239	1,914	
全体収支		1,615	1,071	2,508	2,955	
[法人税]				387	379	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	c+ (19.5)	c+	地域の実情に通じた職員を中心に地域ぐるみで施設の適正管理が継続されており、利用者が農業に親しめるような活動に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	b (30.0)	b	全施設の入居率100%が継続されている。地域との交流を図る各種体験イベントを通して、施設の魅力アップにつながっている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	入居者のみならず一般応募者も含めたイベント参加を通して地域との交流を図っており、施設の魅力アップに貢献している。スタッフは長年地域住民を雇用しており、蓄積されたノウハウにより的確に管理運営している。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	常勤職員は最低限の人員としつつ、利用状況に応じて臨時スタッフを雇用するなど柔軟な人員配置を行っている。施設内の修繕を入居者と共同実施するなど、経費縮減とともに施設への愛着の形成に貢献している。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	地域住民の雇用や地域ぐるみによる体験事業を実施することは、入居者と地域の仲間意識が構築されるとともに、協働意識により適切な施設管理にも貢献している。自主事業による財源確保にも努めており、安定した経営維持が図られている。

令和4年度 指定管理者 実績評価シート

No.	143		
施設名	おっぱら自然体験センター	担当課	農務課
		地域名	清見地域
指定管理者	(一社)おっぱら夢組合		
		内線	2223

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町大原600				
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に親しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する。				
施設の概要	本館1棟 体育館1棟 グラウンド3,054㎡				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期
地域の活性化に向けた活動を行うための拠点として、地域等へ譲渡(譲渡先がない場合は、施設のあり方を再検討)する。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 19 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員1.2人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数 (人)	2,821	794	1,624	2,700
前年度増減比 (%)		△71.9%	104.5%	66.3%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	利用後に調査	件数	46 件			
	その他の手法							
	意見交換会	(一社)ひだ清見観光協会、清見町まちづくり協議会						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設全体の満足度	91.3	6.5	2.2				100
②	職印の態度	87.0	2.2	2.2			8.6	100
③	施設の衛生管理	82.6	15.2		2.2			100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	熱気球搭乗体験など他団体ではできないメニューがあり評価できる。			ご意見とします。			
	②	自主事業として環境資源等(SDGs)を活かした企画を固うたらどうか。			事業実施に向けて検討します。			
	③							
市に対する意見	①	コロナ禍の影響を受けるなか、地域内外の指定管理施設職員同士の意見交換の場を設けたらどうか。			開催に向けて検討します。			
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
農業体験、砂金採り体験、熱気球搭乗体験、源流体験、自然散策	地域資源を活かした自然体験や熱気球体験などの魅力が利用客を引き付けており、誘客に貢献している。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
宿泊利用団体 8団体	宿泊利用団体 9団体
日帰り利用団体 5団体	日帰り利用団体 7団体

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
体験イベント指導講習	スタッフ 1回
避難訓練	スタッフ 2回
自然体験セミナー	スタッフ 1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地元住民による施設維持管理の実施	地域住民との連携により施設の維持管理を行った。
地元団体と共同イベントを開催	地域住民や地元団体との共同イベントを開催した。
地元清見小学校の校外学習の受入れ	清見地域の魅力を体験の中で伝えた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	主な内容
収入	使用料	1,457	272	802	1,301	施設利用料
	指定管理料	3,944	4,297	3,989	3,989	
	その他					
収入合計		5,401	4,569	4,791	5,290	
支出	人件費	2,971	3,354	3,343	3,358	スタッフ賃金等
	事務費	303	277	324	298	通信運搬費等
	管理費	1,788	868	1,027	1,229	光熱水費等
	事業費	44	30	51	80	消耗品購入等
	公租公課	212			240	消費税
	その他					
	精算金			2		
納入金						
支出合計		5,318	4,529	4,747	5,205	
指定管理業務収支		83	40	44	85	
自主事業収支		2	13	39	17	
全体収支		85	53	83	102	
[法人税]		80	40	17	45	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	施設管理を適正に行うとともに、消火訓練や避難訓練の実施など、利用者の安全対策の向上を図り、適切な管理体制が構築されている。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	新型コロナウイルス感染症対策をしつつ通年で施設活用ができるよう、雪上での熱気球搭乗体験メニューを新設するなど、リピーターを中心に利用者数の確保に努めている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	地域との協力関係も良好であり、長年の管理によりイベント運営や施設運営のノウハウが蓄積されており、良好な管理状況である。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	常勤職員を最小限にとどめ、利用状況に応じて地域住民を雇用するなど経費削減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (70.0)	B	コロナ禍で集客に苦勞するなか、リピーターとの信頼関係から誘客につなげることができた。経費節減にも継続して取り組んでおり、収支の改善につながった。

令和4年度 指定管理者 実績評価シート

No.	150		
施設名	高山市荒城農業体験交流館	担当課	農務課
		地域名	国府地域
指定管理者	飛騨農業協同組合		
		内線	2223

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町八日町651番地2		
設置目的	知識の習得や体験を伴う農林産物づくりを通して、食文化の工場や地域の活性化を図る。		
施設の概要	農業体験交流館669㎡、野外便所37㎡、炭焼小屋兼作業所105㎡、東屋、室、自転車置場		
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続 時期
			－
施設の有効活用を図るため、他の用途にも利用できるように利用者や地域住民と調整しながら多機能化を図る。			

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 20 年 4 月	募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 3 年度 ~ 令和 7 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員5人、契約社員・嘱託2人、パート・賃金1人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設や事業の状況を確認、適正な管理、事業が実施されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数 (人)	3,234	1,779	2,124	2,851
前年度増減比 (%)		△45.0%	19.4%	34.2%

モニタリング調査結果							
方法	アンケート	方法	農業小学校保護者等へのアンケート調査		件数	95 件	
	その他の手法						
	意見交換会	国府町まちづくり協議会、こくふ観光協会					
アンケート結果 (%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入 計
①	農業小学校:来年度以降の参加意向を含めた満足度	100.0					100
②	農業小学校を除く利用者:管理運営全般の満足度	6.7	53.3	40.0			100
③							
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応		
指定管理者に対する意見	①	まちづくり行事の企画の相談にも積極的に乗っていただきありがたい。			今後も積極的に地域と連携してまいります。		
	②						
	③						
市に対する意見	①	貴重な体験ができる施設であり、今後もしっかり継続してもらいたい。			引き続き事業継続します。		
	②						
	③						

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
食農教室、農業教室・体験ツアー	コロナ禍における制限があるなかで、食農教室等の研修会を実施し、技術の継承を図った。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
荒城農業小学校の在校生80名	80名の在校生を受入れた。
里山の暮らし継続保存事業60回	家庭菜園教室やそば打ち体験教室など53回実施した。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
操作訓練	スタッフ 2回
消火訓練	スタッフ 1回
避難訓練	スタッフ 1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
野菜の販売体験での地域協力	地域農家の協力のもと、JA直売所等を利用した農業小学校生による販売体験
地域協力による広報活動	ポスターの掲示など

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	主な内容	
収入	使用料	877	781	942	1,049	施設利用料
	指定管理料	18,998	19,707	19,709	19,709	
	その他	316	217			
収入合計		20,191	20,705	20,651	20,758	
支出	人件費	12,520	12,495	12,622	11,625	スタッフ賃金等
	事務費	427	409	415	445	通信運搬費等
	管理費	3,497	3,574	3,639	3,744	光熱水費等
	事業費	3,446	2,652	2,524	3,016	消耗品購入等
	公租公課			1,341	1,260	消費税
	その他					
	精算金	323	282	14	334	修繕費、除雪費
納入金						
支出合計		20,213	19,412	20,555	20,424	
指定管理業務収支		△ 22	1,293	96	334	
自主事業収支		△ 48				
全体収支		△ 70	1,293	96	334	
[法人税]		1,103	1,291			

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	法定点検の適正な実施や緊急時の利用者対応能力の向上に努めるほか、備品等の整理整頓、清掃活動に心がけており、適切な管理体制が整えられている。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	コロナ禍において、農業小学校のカリキュラムの実施が困難な場合もあったが、感染症対策をしっかりと行いながら事業を継続した。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	スタッフや講師を地域住民から雇用するなど地域の協力の下に、指定管理者の組織力と運営ノウハウを生かした運営がなされており、安定した管理体制が構築されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	利用者とともに光熱水費の削減に努め、職員が極力自力で修繕等を行うなど経費節減に努めた。
	* (*)	*	
総合評価	B (70.0)	B	指定管理者の組織力と長年の運営ノウハウを活かすとともに、地域との協力により円滑な事業の推進、地域住民の雇用など地域活性化に資する活動を行っている。モニタリング結果も概ね良好であり、安定した管理運営が行われている。